



# 熊小だより

令和6年1月26日(金)  
No. 504

発行者 校長 山川 晃司



## 校内なわとび記録会

1月23日(火)～25日(木)、3日間にわたって学年ごとに「校内なわとび記録会」を実施しました。

前跳びで何分続けて跳べるかに挑戦する「持久跳び」。学年ごとに決められた跳び方で、制限時間内に何回跳べるかに挑戦する「規定種目」。自分が選んだ種目で同様に挑戦する「自由種目」。それぞれの種目に全員が臨み、自己記録の更新をめざしてがんばりました。これまで、寒さに負けずに練習に取り組んできた成果を存分に発揮し、すばらしい活躍を見せてくれました。

どの学年の記録会も、参観して下さったたくさんの保護者の方々から温かい声援を送っていただきましたこと大変うれしく思っております。お忙しい中、そして雪が降る寒い中のご来校、誠にありがとうございました。

なお、この大会の記録は「記録証」としてお渡しいたしますので、ご家庭でもお子様方がのんびりを大いに褒めてあげてください。



1年生

初めてのなわとび記録会



6年生

最後のなわとび記録会

## 初めてのこぎりを使ったよ

1月19日(金)、3年生が図工科の学習でのこぎりを使いました。ほとんどの児童が初めての体験です。それに合わせて、地元企業の田部井工務店様が来校し、のこぎりの使い方の指導をしてくださいました。

3年生の子ども達は、プロの職人さんに手本を見せていただいたり、使い方のコツを教えていただいたりしながら、上手に木を切ることができるようになりました。

また、田部井工務店様からは、16本の新品のこぎりを寄贈していただきました。ご指導とご厚意に厚く御礼申し上げます。



## 学校運営協議会コーナー

学校運営協議会委員リレーコラム～  
第8回は、学校運営協議会委員  
遠藤 玉美 様 です。

今思うこと

年明け早々、能登半島の地震で200名以上の方がお亡くなりになり、現在も多くの方々が被災し避難生活を送っています。また、2日の日には飛行機事故にて、海上保安庁の職員4名が命を落としました。明日は何かあるか分からない今の時代、その中で今の私はどうあるべきか、残りの人生をどう生きるかを考えさせられる新年でした。

今までの私は、与えられた職務や役職を淡々とこなし、ただ日常を過ごしてきたような気がします。そんな中、毎朝見守り活動中の地域の子供達との会話やあいさつは、私の楽しみです。一日の元気をもらいます。心まで温かくしてもらっています。

孫と一緒に過ごす時間も楽しみの一つで、とても幸せな時です。「産まれてきてくれてありがとう」と毎回心で唱えています。

あと一つ、地域の方々との「交流いきいきサロン」も心の励みですね。月一回の会合は、月ごとに講話、野外活動、手芸、その他内容盛りだくさんです。どの活動も楽しみです。地域の方々との会話は格別であり、元気の素です。

今後も地域の方々や地域の子供達との交流、そして与えられた役職を大切にがんばろうと思う今日この頃でした。

第9回は、田島 貴志 様 (2月掲載) です。

## ～アプリ・メールによる欠席・遅刻の連絡～ ご協力ありがとうございます。

3学期より、アプリ・メールによる欠席・遅刻の連絡システムの運用を始めましたが、大変多くの方々にご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

おかげで、多いときには30件近くある朝の電話対応に追われることなく、登校してきた子ども達にしっかりと向き合う時間を確保することができております。

今後も引き続きご協力くださいますようお願い申し上げます。